

543会クラス会（色染昭和33年卒）

昭和33年色染科卒業生の同窓会は、1954年入学の「54」と科ナンバー「3」を入れて「543会」と命名されています。関西543会と関東543会とに分かれています。最近では毎年両方で開催されています。

平成20年5月21日には卒業50周年を記念して合同543会を京都岡崎「洛翠」にて開催し、翌22日に松ヶ崎の母校を訪問しました。

直近の関西543会は、平成23年9月7日祇園花郷「乾坤」にて7名が出席して開催、関東543会に出席した平井氏より、阿部弘氏（註）の現況と慰労会の様子が報告され、各自の近況報告と懇談の後、井上氏が関係する京都文化博物館での「新天地を求めた京焼き」展を鑑賞しました。

（註）阿部弘氏は福島県いわき市在住。東日本大震災で被災、経営する染色工場が倒壊し、且つ原発事故からの一時避難を余儀なくされたが、その後元のいわき市で工場を再建復旧した。

平成23年9月の関西543会の写真

向かって左より

後列 佐々木忠夫、平井雅夫、福田雍弘、井上雅雄

前列 田村 勇 、坂田 務、西山忠男



（色染 昭33・西山・井上）